

HPIは
こちら
から!



なのはな

JA MAGAZINE NANOHANNA

2
月号

2022年2月

Vol.273

地元が大好きです。

飯山 省平さん(32歳)



特集

農家に訊く — 02

JAいぶすき自己改革の取り組み — 03

新しい夢 **どんどん**
育てよう明日を
JAグループ鹿児島

オクラスターを
よろしく!



農家に訊く

南九州市穎娃町牧之内

飯山 省平さん

(32歳)

プロフィール

2009年就農。両親と茶2.5ヘクタール、サツマイモ3ヘクタール、米1ヘクタール、オクラ10アール、干しダイコン50アール、青首大根40アールを栽培。植え付けから収穫まで両親と協力しながら行う。春からの茶時期は工場に入り、他の茶農家と一緒に荒茶づくりを行っている。JAいぶすき青年部長を昨年、えい支部長を3年前から務める。

Q1. 農業を始めたきっかけを教えてください。

A1. 地元が好きで、穎娃で暮らしたいと思ったことがきっかけです。自分の面倒を見ていた祖父母が地域の魅力をよく語ってくれたので、愛着が湧きました。両親の後継ぎとして就農し、今は周りの人が持つ優しさや仕事熱心さ、和気あいあいとした雰囲気と人柄に触れながら、地元の魅力を感じています。

Q2. 営農技術はどのように習得されましたか。

A2. 穎娃高校を卒業後、南九州市穎娃農業開発研修センターで1年間の研修を受けました。小さいころから両親の畑仕事を手伝っていたので、開発研修センターでは手伝いで学んだ知識を生かしつつ、最新の農業機械や開発された新品種などに触れて、農業知識を深堀りしました。

現在は、両親や地元の農家さんから技術を学んでいます。

Q3. 農家になって大変だったことはありますか。

A3. 相手は自然なので、生育状況や天候を考えて作業するのが難しいです。オクラの収穫ピークに台風が来たときは、倒れるのを防ぐために強風の中作業しなければならず、体力的にも精神的にも厳しい事がありました。その分、無事に収穫が出来たときはとても嬉しいです。

Q4. 農家になって良かったことはありますか。

A4. 育てた作物を食べた人が「おいしい」と喜んでくれたときです。知り合いや近隣の人へおすそ分けした際、色々な感想を寄せてくれることがとても嬉しいです。また、自分の段取り次第では自由な時間が作れるので、やりがいを感じます。

Q5. 今後の抱負を教えてください。

A5. 自分の農作物を使ってお店を出したいです。地域には飲食店が少なく、昼食を畑で取る農家さんが多いです。最近穎娃町内でもキッチンカーを営業する人が増えているので、料理が出来る人と一緒に弁当屋をやってみたいなと思っています。



大根の収穫は全て手作業



干し終わった大根をトラックに積み込みます

JAいぶすき自己改革の取り組み

JAいぶすきは組合員・地域住民の営農を守り、豊かで暮らしやすい地域社会の実現に向け、組合員・役職員が一体となって農業振興・地域の活性化につながる事業や活動に取り組んでおります。2021年についても様々な活動を実施いたしましたので、一部をご紹介します。

JA自己改革3つの柱

- ① 農業者の所得増大 ② 農業生産の拡大 ③ 地域の活性化

農業者の所得増大・農業生産の拡大

農家支援の取り組み



青色申告記帳代行での税務支援や、外国人技能実習制度等を活用した労働力支援を行っています。また、農家支援担当者が地域農家を訪問し、経営継続補助金で採択された431件について、補助事業の実施および実績報告などの農家経営支援を行っています。

組合員等との対話運動



事業活動に組合員・担い手農家の皆様の意思を反映するため、集落座談会や組合員組織との意見交換会などを開催し、JA事業に関する相互理解や生産者・部会員との対話を行っています。

生産者の負担軽減



JA管内の生産者が使用した、個人では処理が困難な使用済み農業プラスチックや農薬缶などを回収して処理するなど、生産者の負担軽減に向けた取り組みを行っています。

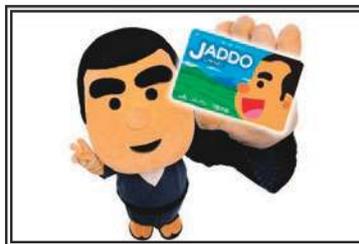
地域の活性化

教育活動への取り組み



学校や地域農家と協力し、地域の子どもたちが植え付けから収穫、販売などを体験をできる「あぐりスクール」を行っています。また、営農指導員や生産者が学校へ出向き、農産物の特徴などを教える「出前授業」を行っています。

JADDOカードでのポイント還元



JAグループ鹿児島のポイントカード「JADDOカード」は、JAのご利用でポイントが貯まり、貯まったポイントを1ポイント1円としてご利用できます。2021年には、JA管内の支所や購買店舗などから、カード利用者へ約730万ポイントが還元されました。

JAいぶすき広報誌「なのはな」の発行



広報誌「なのはな」を毎月約2万5,000部発行し、地域農業の振興に尽力される生産者の姿を広く伝えていきます。また、特集「農家に訊く」を毎月設け、地域農業を支える若手・中堅農家の声を掲載しています。



ソラマメを収穫する西山会長

日本一早いJA産 ソラマメの出荷が続く

J A管内で12月から、2021年度産ソラマメの出荷が続いています。JA野菜部会協議会の西山茂会長は12月21日、朝早くから大茨ソラマメを次々と収穫し、JA集荷場へ運び入れました。西山会長は「天候に恵まれ、収穫時期は例年並みを予定する。日本一出荷が早く、美味しいソラマメを消費者へ届けたい。」と話しました。

JA管内のソラマメは大粒で甘みがあり品質も良く、全国で一位の共販量を誇ります。また、県のがごしまブランド団体に、JAいぶすきのソラマメが認定されています。

JAでは21年度、共販量1,748トンで、共販額8億9,497万円を予定します。出荷は4月末まで続く見込みです。



ソラマメを前に参加者へ挨拶する西山会長

鮮度抜群朝取りソラマメを 新幹線で輸送

J R九州は12月22日、九州新幹線の「はやっ！便」で、JAいぶすきのソラマメを鹿児島中央駅から博多駅、新大阪駅へ運びました。生産者が早朝から収穫したソラマメをJAで集荷し、鹿児島中央駅へ発送。午前の新大阪駅行きに15箱、午後の博多駅行きに35箱を載せ、新鮮なソラマメを消費者へ届けました。

はやっ！便で届けたソラマメは、博多駅構内のマルシェや福岡市の量販店で即日販売されたほか、福岡市内の飲食店2店舗でも提供されました。

JRでは今後も、輸送事業を活用して農産物を福岡市などに届ける予定です。



JAで選果されるスナップエンドウ

スナップエンドウが 全国へ続々出発

J A管内の2021年度産スナップエンドウが、出荷ピークを迎えています。JA東部配送センターでは、生産者が持ち込んだスナップエンドウを続々と受け入れて選果し、毎日約6トンを市場へ出荷しています。

21年度産は9月上旬から干ばつに見舞われましたが、11月下旬以降は天候に恵まれ、例年通りの出荷となっています。

JAでは21年度、共販量1,246トン、共販額10億5,661万円を見込んでいます。



出荷された干しダイコンを見比べる参加者

目揃え会で高品質な干しダイコンの出荷を目指す

J Aえい野菜部会大根専門部は12月上旬、南九州市額娃町で2021年度産寒干し大根の目揃え会を開きました。3日、同町の集荷場には生産者や販売関係者など約20人が集まり、21年度産の寒干し大根を見比べながら、今後の栽培管理や出荷規格について話し合いました。

同町の寒干し大根は漬物などの加工向けで、水溜食品と鹿児島くみあい食品へ出荷しています。出荷は昨年12月から始まり、今年2月末まで続く予定です。

繁殖農家研修会で優良成績の農家を表彰

J Aは12月17日、指宿市の開間総合体育館でJAいぶすき肉用牛繁殖農家研修会を開きました。JA管内の畜産農家約70人が参加。研修前には、2020年度に性別毎で最も販売価格が高かった農家と、最も繁殖牛を増頭した農家を表彰しました。また、1月子牛せりの際に表彰予定の多頭購買者を発表しました。

研修会では南薩地域振興局とJA県経済連、JA全農ミートフーズ(株)を講師に招き、肉用牛情勢と第12回全共鹿児島大会について、また、改定した子牛育成マニュアルや日頃聞くことの少ない肉牛販売情勢について研修を行いました。



組合長(左)から表彰状を受け取る谷村隆男さん

- JAいぶすき「2020年度 優良繁殖農家表彰」(敬称略)
 - ・ 平均販売価格(1〜11頭)
 - 去勢の部 谷村 隆男
 - 雌の部 松山 昭子
 - ・ 平均販売価格(12頭以上)
 - 去勢の部 野元 裕一
 - 雌の部 今福 一孝
- JAいぶすき「2020年度 繁殖牛増頭表彰」(敬称略)
 - ・ 鐘撞 正和
 - ・ 今村 拓也
- JAいぶすき「2020年度 多頭購買者表彰」(敬称略)
 - ・ 管内 (株)水迫ファーム
 - ・ 管内 (有)島久保牧場
 - ・ 管外 (株)高崎ファーム
 - ・ 管外 JA鹿児島いぶすみ

指宿地区プラム生産者が講習で栽培技術磨く

J Aは12月17日、プラム生産者の果樹園で、2022年度の栽培に向けた剪定講習会を開きました。参加した生産者約10人と行政、JA職員は、県南薩地域振興局の技術員から木の剪定方法を学び、植栽されたプラムの枝を切りながら、今後の収量増加と安定生産につながる枝の仕立て方を習得しました。

指宿地区では、栽培管理の統一や、より高品質なプラムの安定出荷に向け、20年度から定期的な講習会を行っています。

東部経済課の迫田富農指導員は「専門家の指導や生産者同士の意見交換で、年々栽培技術が向上している。収穫量を左右する作業が続くので、継続して講習会を開きたい。」と話しました。



指導を受けながらプラムを剪定する参加者



J A 役職員（左列）と話し合う指宿野菜部会役員ら

語る会で役職員と生産者が相互理解を深める

J Aは11月下旬から12月中旬まで5回に分け、J A 野菜部会協議会の5地区の支部との意見交換会を開きました。全地区で計54人の支部役員が参加しました。

12月17日には同協議会の指宿野菜部会役員とJ A 役職員13人が参加し、部会役員がJ A 各事業の改善に向け、意見や質問を行いました。J A から部会役員へ要望を伝え、討論を通して相互理解を深めました。

部会と役職員との意見交換会は、組合員の意思反映・運営参画に向けた取り組みの一環として行

いました。地域に愛されるJ A を目指し、中心組合員である生産部会役員と対話する機会を設けました。

2022年1月にはJ A 青年部とJ A 役職員との語る会を計画しています。今後、部会組織などの代表者や中心的事業利用者との対話運動を続け、広く意見収集に努める予定です。

山川高校生がJ A 職員から「協同組合」を学ぶ

J Aは12月8日、山川高等学校で協同組合講座を開きました。若い世代へJ A の理念を伝え、理解してもらう事が目的です。同校園芸工学・農業経済科の1年生から3年生29人が受講しました。J A 職員2人が①「協同組合・J A の概要」②「J A の現状と課題」③「今後の地域での役割」について、1コマ（50分）の講義を行いました。

生徒は「農業関係だけでなく、様々な事業をしていると改めて知りました。」と感想を話しました。同校の海老原純一教諭は「講座を受け、J A 営農指導員の存在や県内の農業情勢など、新たな学びが得られたと思う。学習を通して地域の農業を理解し、貢献する人材に育ってもらいたい。」と話しました。



生徒に講話する中園職員

仕事の内容について
① 営農指導員として
② 「やりがい」について
③ 私からみなさんへ

祝 成人 おめでとうございます

J A が 職員の新成人を祝う

J Aは1月4日、2022年に新成人を迎えた職員を激励しました。

福吉組合長が「立派な職員を目指し、成長していると感じる。責任は増えてくるが、周りの協力をもらいながら精進してほしい。」と激励し、管理部人事教育課で勤務する谷口麗職員に、成人祝を手渡しました。

谷口職員は「2年目を迎え、自分で出来る業務が増えたが、知らないことも多い。自分で出来るように頑張りたい。」と力強く抱負を語りました。



成人祝を受け取った谷口さん

来場者がセール品買い求める あっどー！6周年記念創業祭



J A生産資材店舗の「あっどーいぶすきみのり館」は12月11日から12日の2日間、創業6周年を記念して創業祭を開きました。鹿児島黒牛肉の4割引販売や農畜産物・肥料農薬の特売、来場者への花苗プレゼントなどを行い、2日間で計2000人を超える多くの来場者で賑わいました。

今年初めての取り組みとして、地域住民の方が運営するキッチンカーと提携。更なる集客強化に努めました。

金山祐一店長は「昨年より多くの方に来ていただいた。この機会を活用し、更に地域に喜ばれる店舗づくりを行いたい。」と力強く話しました。



J A女性が手芸教室の作品や特産品を販売しました



4割引きの鹿児島黒牛肉を買う来場者



創業祭には「オクラスター」も訪れました

JA女性部 JA WOMEN'S CLUB

女性部員が 県大会に出場



J A鹿児島県女性組織協議会が11月30日に開いた鹿児島県家

の光大大会に、山川地区女性部の松村おかるさんが出場しました。松村さんは「今日の一食が命を作る」と題し、県内から集まった女性部員やJA関係者へ、家の光が暮らしの中で生きた体験などを話しました。

山川・開聞地区

ガーデニング教室

山川地区女性部は12月21日、開聞地区女性部は20日に、お正月ガーデニングを開きました。山川地区女性部員6人と開聞地区女性部員5人は、お正月に飾る門松をイメージした寄せ植え作りに挑戦しました。



山川地区



開聞地区

フレッシュミズー

親子でクリスマス ケーキ作りに挑戦

12月24日、指宿研修センターで、子育て世代の親子に向けたクリスマスケーキ作り教室を開きました。7組の親子が参加し、JA生活指導員に教わりながら思い思いにケーキ作りを楽しみました。



山川地区年金友の会が グラウンドゴルフ開催

12月7日、山川老人福祉センターで、山川地区グラウンドゴルフ大会を開きました。参加者は22チームに分かれ、腕を競いました。

当日はプレー前に手指の消毒を行ったほか、プレー中にもマスク着用を行うなど、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めました。結果は下記の通りです。(敬称略)

【団体の部】

- ・優勝 浜児ヶ水
- ・準優勝 山川フレンド
- ・3位 徳光1組



【個人の部】

(男性)

- ・1位 西 俊哉(山川福元)
- ・2位 塚本 秋雄(大成)
- ・3位 中村 信男(浜児ヶ水)

(女性)

- ・1位 上蘭 勝子(山川フレンド)
- ・2位 中島 瀧子(永田)
- ・3位 黒岩 睦子(花水木)



団体優勝した浜児ヶ水チームのみなさん



個人賞男性の部 (右から)1位西さん、
2位塚本さん、3位中村さん



個人賞女性の部 (右から)3位黒岩さん、
2位中島さん、1位上蘭さん



大会後は参加者同士で楽しく語らいました



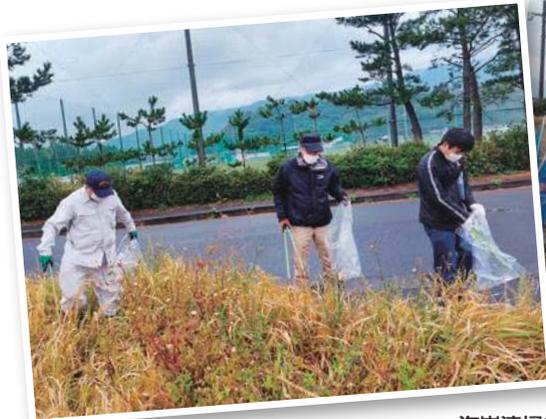
私たちの地域とSDGs

～豊かで明るく暮らせる未来づくりの取り組みを紹介します～



JA職員が海岸清掃に参加

11 月6日、喜入港振興協力会が主催した海岸清掃に、JA職員7人が参加しました。協力会に所属する地元企業の社員らに加え、今年は鹿児島ユナイテッドFCのU-18選手が新たに参加。参加者計141人が喜入新港の清掃活動を行い、980キログラムのゴミを回収しました。



海岸清掃を行うJA職員

JAでは、地域社会への貢献と豊かな環境作りに向けた美化を目的に、喜入地区の職員が中心となって、年2回開かれる同港の海岸清掃に参加しています。



令和3年度補正予算決定！令和4年度当初予算案閣議決定！

本県JAグループ・農政連は、令和4年度農畜産物対策の確立に向けて、令和3年7月・12月に農水省や県選出国会議員への要請活動を実施しました。
 このような中、令和3年度補正予算が12月21日に決定し、令和4年度当初予算案が12月24日に閣議決定されました。農林水産関係の主な内容は、補正予算では新型コロナウイルス対策や基腐病対策、和牛の増頭対策など8,795億円が措置され、当初予算案ではみどりの食料システム戦略関連対策をはじめ、新規就農支援対策、主食用米の需給対策など2兆2,777億円が決定されました。
 私どもの要請内容をしっかりと受け止めて頂き、産地の声を国政の場で代弁するとともに、農水省等に働きかけて頂いた森山先生、野村先生をはじめとする県選出国会議員、自民党農林幹部議員の先生方のご尽力により、主要な要請事項が実現する見込みとなりました。



〔R3.12.1 武部新農林水産副大臣への要請〕

要請活動参加生産者の代表コメント



吉崎 久勇さん
 (JAいぶすきえい地域でん粉原料用かんしょ部会副部長)
 今回、中央要請への参加を通して、良い経験させていただいた。様々な思いを県選出国会議員の先生方や、農水省の方々へ訴えることが出来た。甘藷農家として、農水省が推奨する「早植え早掘り」の基腐病対策を実施した場合、早植えでは霜害が出る事や、高品質な甘藷の収穫に支障が出る事など、自らの圃場で起きている現状を伝え、生産者のニーズに合った対策をしてほしいと要請した。

一方、現場の悩みや課題を伝える中で、生産者の意見を真摯に受け止めていただいている事や、地域の情勢を考慮いただいている事がお伺いでき、とてもありがたいと感じた。政府の予算案には要請の効果が出ているので、今後も満足いく答申と予算組みを目指して農水省や県選出国会議員へ働きかけ、甘味資源の安定生産に向けた取り組みを続けていきたい。

令和3年度補正予算・令和4年度当初予算案

令和3年度補正予算の総額 8,795億円		令和4年度当初予算案の総額 2兆2,777億円	
1. 「総合的なTPP等関連政策大綱」に基づく施策の実施		1. 生産基盤の強化と経営所得安定対策の着実な実施	
(1) 輸出5兆円目標の実現に向けた「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」の実施	430億円	①持続的生産強化対策事業	174億円
①産地生産基盤パワーアップ事業	310億円	・野菜・施設園芸支援対策	
(2) 畜産・酪農収益力強化総合プロジェクトの推進	862億円	・果樹支援対策	
(3) 次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成	430億円	・花き支援対策	
2. 米の需給及び価格の安定に向けた対策の実施		・茶・薬用作物等支援対策	GAPの拡大推進
(1) 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業	420億円	②水田活用の直接支払交付金	3,050億円
(2) 水田活用の直接支払交付金	240億円	③強い農業づくり総合支援交付金	126億円
3. 新型コロナウイルス感染症の影響をふまえた経済支援と食品産業の強化		④甘味資源作物生産支援対策	111億円
(1) 国産農林水産物等販路新規開拓緊急対策事業	200億円	⑤畜産・酪農経営安定対策	2,296億円
4. ポストコロナ社会を見据えた農林水産施策の推進		⑥野菜価格安定対策事業	156億円
(1) スマート農林水産業の社会実装の加速化	126億円	2. 2030年輸出5兆円目標の実現に向けた農林水産物・食品の輸出強化、食品産業の強化	
(2) 環境負荷軽減に資する「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた政策の推進	124億円	3. 環境負荷軽減に資する「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた政策の推進	
(3) 家畜伝染病、病害虫の発生予防対策等の強化	140億円	①みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業	35億円
		4. スマート農業、eMAFF等によるデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進	
		5. 食の安全と消費者の信頼確保	
		①家畜衛生等総合対策	65億円
		②消費・安全対策交付金	20億円
		6. 農地の最大限の利用と人の確保・育成、農業農村整備	
		①新規就農者の育成・確保に向けた総合的な支援	207億円

※予算に関する詳細なデータは、下記の農水省HPに記載されておりますので、ご参照ください。

補正予算：<https://www.maff.go.jp/j/budget/r3hosei.html>
 当初予算：<https://www.maff.go.jp/j/budget/r4kettei.html>



JAいぶすき ルミエール

スタッフ紹介

JAグループの葬祭「ルミエール」では、通常の葬儀から、参列者への負担やコロナ禍での感染対策を踏まえた家族葬まで、多種多様な葬儀にご対応しております。厚生労働省認可の技能試験「葬祭ディレクター」の資格を取得し、豊富な経験と知識を持つスタッフが、柔軟な対応で故人と家族に寄り添える葬儀をいたします。



新留 潤

お客様にとって満足いただけるご葬儀を目指し、1つ1つの作業を丁寧に確認しながら対応しております。葬儀後に、ご家族の表情が和らいだ姿を拝見する時が、一番のやりがいです。

葬祭ディレクター2級を取得しておりますが、さらにより良い葬儀を行うために、1級の取得に努めて参ります。

故人の人柄が偲ばれる感動の人柄葬を…
 もしもの時はお電話ください



JAいぶすきルミエール
 ☎(0993)24-5332

農機具センターから

オススメ農機紹介!

今回紹介するのは、株式会社やまびこの「土壌消毒機」!



●手動タイプ
HF-4XA



●トラクター牽引タイプ
MF41 (4条)



●ティラー牽引タイプ
TF11MD (1条)



●トラクター牽引タイプ
MF51 (5条)



商品については最寄りの農機具センターにお問い合わせください。

2021年9月に入組しました、小川諒平です。農業分野については未熟ですが、皆さまから信頼いただける職員になるよう頑張ります。

今回は、農作物の連作にかかせない、やまびこの「土壌消毒機」を紹介いたします。

消毒機は手動タイプ、ティラー牽引タイプ、トラクター牽引タイプがあり、それぞれ特性が活かされた機械になっています。

特にけん引タイプは、作業速度に関係なくムラのない一定量の注入ができ、吐出しの確認も検流計で簡単に行えます。

トラクター用は車輪付きスタンドの装着が簡単でスムーズに行えます。

寒い時期になりますが、農作業の際は十分安全に気をつけて行ってください。



農機整備 (東部ブロック)
小川 諒平



農機具センター ☎ 0993-23-1016

指宿市山川小川 577 受付時間 8:30~17:00

環境にやさしい農業用生分解性マルチ

あいさいマルチ

【環境配慮型資材による省力化と生産性向上】



(1) 収穫時の「ポリマルチ」「生分解性マルチ」の作業性の違い



(2) 廃プラ回収の流れ (ポリマルチのみ)



※あいさいマルチでは廃プラ回収作業が必要ありません!

ご注文はお近くのJA購買店舗へ!!

おくやみ(敬称略)

(令和3年11月1日～11月30日)

〔喜入〕 仮屋 ユリエ(97)

〔指宿〕 濱田 正 男(92)
田代 ユミ(94)

下西ノ園ヨシエ(92)

〔山川〕 中村 榮 藏(92)
松山 刃 男(91)

濱田 芳 夫(81)

〔開闢〕 福永 フヂエ(105)
加治 一 男(75)

御子川内 偉光(78)

〔えい〕 寶代 健 司(75)

謹んでご冥福をお祈りいたします。
(承諾をいただいた方のみ掲載しております。)



感動の人柄葬を真心こめて
お手伝いさせていただきます

お問い合わせは...

- ルミエール喜入斎場(099)3435077
- ルミエール指宿斎場(0993)245332
- ルミエール山川斎場(0993)340224
- ルミエール開闢斎場(0993)3214222
- ルミエールえい斎場(0993)3611234

理事会だより

令和3年12月3日、第11回理事会が開催され、次の通り協議、承認されました。

協議内容

- ・そらまめ簡易選果機の移設費用について
- ・支所窓口営業時間の変更について
- ・ATM稼働時間の変更について
- ・管理規程業務分掌表の変更について
- ・育苗未収金決済サイト要領の一部変更について
- ・資産査定要領の一部改正について
- ・資産査定に伴う債権償却・引当要領の一部改正について
- ・令和3年度上半期末監事監査回答書について
- ・鹿児島市農業委員会委員候補者の推薦について
- ・貸出金の貸出決定について

報告事項

- JAいぶすき職員教育研修体系について
- 令和3年度第2回随時監査意見書について
- 第3回随時監査の実施について
- 遊休資産の売却について

令和3年12月29日、第12回理事会が開催され、次の通り協議、承認されました。

協議内容

- ・大口債務者の状況について
- ・令和3年度11月末資産査定結果について(貸出金等)
- ・令和3年度第3四半期末実績及び年度末見込みについて
- ・総代欠員に係る手続きについて
- ・債権譲渡について
- ・出資金に関する対応について

報告事項

- 中長期計画(令和4年度～令和9年度)について
- さつまいも基腐病に対する支援策について
- 令和3年度期中監査Ⅱ概要について
- 令和3年度第3四半期の内部監査報告書について

●プレゼントクイズの答え

()の料金をカードでお支払い

●おたよりコーナー

(今月号で印象に残った内容など、広報誌へのご感想をお聞かせください。また、JA事業へのご意見などございましたらお書きください。)

おたよりだけでもぜひお送りください。お待ちしております。

スマホから応募もできます!



QRコードをスキャンしてご参加ください!

クイズに応募して
JAいぶすきからの
プレゼントを貰おう!

今月は



旬を迎えて、甘くて美味しい
粒がいっぱい!

管内産ソラマメ1,000円相当

下記クイズに正答された方から抽選で毎月5名様に
JAの農畜産物やおトクな商品をプレゼント!!

Q. キャッシュカード一体型のJAクレジットカード「JAカード」は、初年度以降から年会費が発生しますが、3つの条件を満たすことで次年度からも年会費が無料になります。その条件とは何でしょうか?

1. カードショッピングの利用合計額が12万円以上
2. 電気料金をカードでお支払い
3. ()の料金をカードでお支払い

※ヒント:人と連絡するために持ち歩く人が多いです。

3.の()に入ることばを左の応募はがきに書き込み、住所・氏名・年齢・ペンネーム・電話番号を記入してください。郵送の場合は宛名面を不要なはがき等に貼付の上、解答を記入して63円切手を貼って応募、または切手を貼らずにJAの各支店へご持参ください。

【締切】令和4年3月15日(火) 必着

※クイズの応募や投稿に際しJAいぶすきが取得した個人情報は、プレゼントの抽選・発送、今後の本広報誌の編集や企画の参考以外の目的には一切使用しません。また、承諾なく第三者に提供しません。
※おたよりコーナーに記入いただいた内容は、住所と氏名またはペンネームを含め、本広報誌に掲載する場合がありますのでご了承ください。
※当選は商品の発送等をもって代えさせていただきます。商品は翌月以降の発送となりますので、あらかじめご了承ください。

令和4年1月歌会録草

いぶすき短歌会

- 一、増えすぎた体重と物減らされず
安倍のマスクの在庫どうなる
吉田 知佐子
- 二、出直しの背を押すごとく角ぐみで
初春へ咲け寒のひまわり
吉永 多美子
- 三、編み直す葉城に又もぶつかりて
庭の女郎蜘蛛今朝みあたらぬ
片野田 健一
- 四、兄弟や友らの賀状に綴りいし
ことばに安堵の心に浸る
片野田 道子
- 五、憧憬の山のふもとに住む友を
訪ねぬままに八十路を過ぎし
片平 伸次
- 六、久に逢う友は大病克服し
満面の笑みにかがやきをみる
川口 節子
- 七、響き合うサッカー場のユナイテッド
今年J2へ昇格をめざせ
竹下 玲子
- 八、正月の着物よそおう姿見に
「背筋伸ばせ」とわれを促す
西牟田 多美子
- 九、七色の虹くつきりと冬の午後
今なら出そうなホールインワン
萩原 和代
- 十、手作りマスク余りと共に年を越す
そんな気がする水仙の庭
日高 禎子
- 十一、最南端の駅に打つ鐘風に乘れ
この世の平和ねがう初春
柚木崎 イツ子

《農協共通商品券のご案内》



県内の JA・A コープ他、厚生連病院・華蓮・焼肉和華・山形屋百貨店・マルヤガーデンズ（一部テナントを除く）・城山ホテル鹿児島・鹿児島サンロイヤルホテル・いわさきホテル各施設等でお使い頂けます。
商品券には、500 円と 1,000 円の 2 種類があり、贈り物・仏事の お返し・景品として最適です。

何かと便利な「農協共通商品券」
お買い求めは、お近くの JA 購買窓口まで！

郵便はがき

63円切手を貼って
郵送するか、切手
を貼らずにJAの
各支所窓口へ
ご持参ください。

8 9 1 0 5 1 6

指宿市山川成川3830

いぶすき農業協同組合
管理部 人事教育課 行

住所	〒
氏名	(歳)
ペンネーム	
電話番号	- -

表紙の
写真



えい地区で農業を営む、飯山省平さんです。朝早くから作業に精を出しつつ、多忙な中の取材に対しても笑顔で引き受けてくださいました。ありがとうございました。

編集
後記

FROM EDITORS

2月といえば節分とバレンタインデー。昨年はコロナ禍を受け、「豆をまかない節分」や「バレンタインの義理チョコ需要が激減」などの話題が報じられるなど、伝統的なイベントに変化が現れました。今年も感染を広げないように気を付けながら、楽しみたいですね。